

ソフトテニス競技実施要項

- 1 期 日 平成21年7月11日(土)・12日(日)
- 2 会 場 熊本県民総合運動公園屋内運動広場(パークドーム)
- 3 チーム人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、男子選手8名以内、女子選手4名以内、計15名以内とする。
- 4 競技規則 2009年日本ソフトテニス連盟ハンドブックに準拠する。
ただし、試合はすべてダブルスで行う。
- 5 競技方法
 - 団体戦の部
 - (1) 9校を3チームの3パートに分け予選リーグ戦を行い、各パートの勝者による決勝リーグ戦を行う。
 - (2) 試合は、3組対抗7ゲームの点取法による。ただし、時間等の都合により5ゲームとすることがある。
 - 個人戦の部
 - 〔1〕男子の部
 - (1) 1校4組の出場選手によるトーナメント戦とする。
 - (2) 試合は7ゲームとする。ただし、都合により5ゲームとすることがある。
 - (3) 全国大会出場権は上位3組に与えられるため、3位同士の代表者決定戦を行う。
 - (4) 出場は、登録された8名以内の選手に限る。
 - (5) 組合せは、監督会議で決定する。
 - 〔2〕女子の部
 - (1) 1校2組以内の出場選手によるトーナメント戦とする。
 - (2) 試合は7ゲームとする。ただし、都合により5ゲームとすることがある。
 - (3) 組合せは、監督会議で決定する。
- 6 注意事項・その他
 - (1) 使用球は、赤M又はケンコーとする。
 - (2) オーダー用紙は第1試合開始15分前、第2試合以降は、前試合終了後直ちに本部に提出し、相手チームとは試合前の挨拶時に交換すること。
 - (3) 選手は次の各項に該当する服装を着用すること。
 - ア 選手は学校名を表示したマークをユニフォームの左胸につけること。ただし、ユニフォームに学校名がある場合は特につけなくてもよい。
 - イ ユニフォームは連盟が公認したメーカーのテニス製品を着用する。
なお、靴はテニスシューズとする。
 - (4) 団体戦におけるベンチ入りは、登録された選手8名、監督、コーチ、マネージャーに限り認められる。